

～ドキドキワクワク新1年生～

入学の1年前から ガイドブック



保護者のみなさまへ

新たなステップである小学校への入学は、お子様はもちろん、保護者の皆様も、夢と希望が膨らむ、とても楽しいことでしょう。

このガイドは、来春に小学校へ入学するお子様や保護者の皆様の疑問や不安を少しでも解消し、安心して学校生活がスタートできるようにと作成しました。

お子様によって性格が違いうように、成長にも違いがあります。保護者の皆様は、まわりの子との違いにあせらず、まずはお子さんを見守りながら、入学に向けての準備をしていきましょう。

宮古市教育委員会

入学までの流れ

5月～

入学についての相談会（就学相談）

学校での生活や学習について、心配な事や困りごと、学校へ伝えたいことなどがあるときは、早めに相談してください。

◎内容

市教育委員会の担当者が、直接相談を伺います。

必要に応じて学校見学等も行います。

◎申込先

幼稚園・保育所・認定こども園等に在籍しているお子様
在籍先の幼稚園保育所等に相談してください。

それ以外**（在宅）**のお子様

市教育委員会担当者から直接相談会のご案内をお知らせします。



10月頃

就学時健康診断のお知らせ

現住所をもとに、日程と会場（入学予定校）のご案内をお送りします。

11月中

就学時健康診断（就学時健診）

通常、就学予定の小学校にお集まりいただき、小学校生活に向けての健康診断や諸検査等を行います。

（就学時健診は、学校保健安全法に基づき行う健康診断です。）

1月上旬

就学通知（就学先の学校のお知らせ）

住所地（学区）をもとに、入学先となる学校をお知らせします。

就学通知
到着後

学区外通学の申請受付

住所地（学区）以外の学校に通いたい場合の申請を受け付けます。
（基準に該当する場合に限ります。）

1月中旬～

入学説明会

入学予定の学校で、入学式の日程や必要物品等の説明があります。

4月

小学校へ入学（入学式）



入学までに大切にしてほしいこと

小学校への入学は、お子様とご家庭にとっては一大イベント。来年の春までどのように過ごしたらよいか、期待と不安が頭の中を巡っている親御さんもおられるかもしれません。

入学後のために今から「大切にしてほしいこと」を考えてみましょう。

安心感を育てましょう

入学を迎える時期になると、子どもは期待と不安でいっぱいになってきます。こんなとき「〇〇できないと、1年生になれないよ！」など言い過ぎると、不安ばかりが大きくなってしまいます。

入学前は、まず不安を減らし安心させてあげることが大切です。

「顔を洗う」「歯を磨く」「着替え」「トイレ」「片付け」など、**自分でできることを少しずつ増やしていき**、できたときは、たくさんほめて、**自信とやる気を育てましょう**。

自信とやる気から「だいじょうぶだ！」という**安心感が生まれます**。

まず、ほめて、自信と安心感を持たせてから、小学校生活のことを考えていきましょう。

生活のリズムを作りましょう

「早寝早起きをする」「朝ごはんをしっかり食べる」「体をいっぱい動かす」など、子どもが健やかに成長するためには、運動とバランスの取れた食事、十分な休養と睡眠が必要です。無理なく続けられる範囲から、規則正しい**生活リズムをつくっていきましょう**。

子どもにあわせた支援や理解が必要と思われるとき

早い時期から子どもの様子を理解し、子どもにあった方法で対処してあげることで、困ること、困ると思われることを減らしていくことができます。

これまで幼稚園や保育所等で相談や配慮してきたことがある場合、その内容を事前に学校に引き継ぐことで、戸惑うことなく新しい学校生活を迎えることができます。

担任の先生方や保護者の方と一緒に、子どもにとって一番の方法を考え、入学に向けて取り組んでいきますので、困っていること、知りたいことがあった時には、いつでもご相談ください。

小学校生活Q&A

小学校生活に必要な「ちから」

Q: 小学校生活では、どんな「ちから」が必要になりますか？

A: 学校では、先生の話す「聞く」、黒板に書かれたものを「見る」、「書く」、指示を受けてから「話す」など、集団の中で行動できる力が必要となってきます。

また、着替えや準備、後片付けなど自立活動が多くなり、仲間との協力や時間の見通しを持った行動が必要になってきます。

幼稚園や保育所では、日常の活動のなかでこれらの力が育まれるよう取り組んでいます。

放課後の預かり

Q: 放課後に子どもを預けることができる施設等がありますか？

A: 保護者が日中不在のご家庭の児童(小学生)をお預かりする「学童の家」があります。宮古、鉾ヶ崎、藤原、磯鶏、山口、千徳、花輪、津軽石、赤前、崎山、田老第一の各小学校に隣接しています。高浜、亀岳、重茂の各小学校では、隣接の児童館で同様の預かりをしています。詳しくは、各学童の家、児童館または福祉課子育て支援室までお問合せください。(申込みは各施設に直接となります。)

新里地区(茂市、臺目、刈屋、和井内)、川井地区(川井、門馬)の各小学校では、安全・安心な子どもの居場所として「放課後子ども教室」を開設しています。(開設期間は、学校によって異なります。また、学校が休みの日の開設はありません。)詳しくは、新里生涯学習センター、川井生涯学習センターまでお問合せください。※新里地域については、学校統合に向けた協議のなかで今後の検討をしています。

Q: いつから預けることができますか？(入学式の前から預けることができますか？)

A: 学童の家と児童館は、4月1日から預けることができます。放課後子ども教室は、入学後(4月中旬以降)からになります。

Q: 料金はどのくらいかかりますか？

A: 学童の家・児童館は月額6,000円、放課後子ども教室は無料(傷害保険料と工作等の実費を除く)です。

経済的援助制度

Q: 経済的に苦しいのですが、何か援助制度はありますか？

A: 次の二つの援助制度があります。

●就学援助制度

小中学校に在籍するお子さんをお持ちのご家庭(保護者)に対し、経済的理由によって学用品費や給食費、修学旅行費用等にお困りの場合、その一部を援助します。

入学先の学校にご相談ください。学校経由で教育委員会に申請していただき、援助対象となるか審査します。

●特別支援教育就学奨励制度

援助の対象等、詳しくは各学校または教育委員会学校教育課までお問合せください。特別支援学級に在籍するお子さんをお持ちのご家庭(保護者)に対し、世帯の所得に応じて学用品費や通学費、給食費等の一部を援助します。

入学先の学校にご相談ください。学校経由で教育委員会に申請していただき、援助対象となるか審査します。

詳しくは各学校または教育委員会学校教育課までお問合せください。

学区外への通学(市内の別な学区の学校へ通学すること)

Q: 住所地の学区ではない学校に通うことはできるのですか？

A: 学区にある学校ではなく、市内の別の学校に通(入)学したいときには、教育委員会学校教育課までご相談ください。審査のうえ、次の基準に該当している場合は学区外の学校への通(入)学を認めます。

- ① 下校後、家庭に児童を保護監督できる人がいない場合
- ② 引越し後も前の学校に通いたい場合
- ③ 年度途中で引越すことが確実な場合
- ④ 教育的配慮が必要と教育委員会が認めた場合
- ⑤ 災害などの特別な事情がある場合

なお、学区外通学のためのスクールバスは、運行していません。

問合せ先: 教育委員会学校教育課 68-9116

教育委員会生涯学習課 68-9119 新里生涯学習センター 72-2019 川井生涯学習センター 76-2167

福祉課子育て支援室 68-9084